

窓



題字 佐藤海雲  
南魚美術協会副会長  
 南魚六日町  
 カット 三浦梨加  
二科会新潟支部同人  
 西浦分水町

## JRダイヤ改正で不便に

西村 秀雄43 教員 今回も特急「みのり」

(柏崎市) 一往復が廃止され、もう

JRのダイヤが「改正」一往復が長岡で運行を打  
 される。ここ数年、新潟 ち切られる。今朝も柏崎  
 市と柏崎―上越方面を結 から「みのり」を利用し  
 ぶJR信越線は、特急の たが、長岡まで自由席は  
 大幅減便や車両の短縮な 満席で十人以上が通路に  
 どで不便になる一方であ 立っていたし、長岡―新  
 潟間の乗車率も70%以上

であった。長岡―新潟間  
 については、多少不便と  
 なるものの、長岡で新幹  
 線に乗り換えることがで  
 きる。しかしそれができ  
 ない見附―新潟間の利用  
 客はどうすればいいのだ  
 ろうか。

割引乗車券についても  
 不便になる場合がある。  
 柏崎を例に取ると、公共  
 交通機関を利用して新潟  
 へ出かけるためには高速  
 バス(バスカード利用で  
 片道約千二百円)ないし  
 はJR特急自由席(千五  
 百円)を利用できる。し  
 かし今回、JRの割引回  
 数券が廃止されるため、  
 往路にJRを、復路に高  
 速バスを利用するような  
 場合、JR料金は実質的  
 に大幅な値上げとなり高  
 速バスの倍以上(二千二

百二十円)になってしま  
 う。これでは往復ともに  
 高速バスを利用せざるを  
 得ない。

不便になるから利用者  
 が減少し、それがさらな  
 る不便さを招く。JRに  
 関する限り、柏崎・上越  
 地方は陸の孤島と化しつ  
 つあるかのようである。